

「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」の 魅力発信について

趣 旨

平成25年度・平成26年度の2ヶ年に亘り、選定を行った全50件の「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」について、積極的かつ効果的な魅力発信に取り組み、「生きた建築」を通じた、新しい大阪の魅力を伝えるとともに、「生きた建築」の意義を多くの方々にご理解いただき、生きた建築ミュージアムの実現をめざします。

内 容

- ①選定プレートの贈呈
- ②生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014 の開催

概 要

①選定プレートの贈呈

「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」に選定された建築物等であることを多くの方に認知していただくため、選定プレートを作成し、各セレクションに贈呈します。

◇ 選定プレート贈呈式

[開催日] 平成26年10月30日(木)

15:30 受付開始 16:00 開始 17:30 頃終了予定

[式場] 綿業会館1階 (大阪市中央区備後町2丁目5-8)

[出席者(予定)]

- ・生きた建築ミュージアム・大阪セレクション(全50件)の各所有者
- ・生きた建築ミュージアム推進有識者会議委員(8名)
- ・大阪市都市整備局長ほか



大阪セレクション選定プレートの例

[選定プレートのデザインコンセプト]

まちの地図に見立てた「生」の漢字をグラフィカルなパターンとして展開。仕上げを変えることで、一枚のプレートを面で分解します。このことによって、本事業が単に建築物等を選定する事業ではなく、多様な建築物の面が重なり、生きた大阪のまち・歴史を生み出していく試みであるということを表します。なお、1948年の創業以来、大阪を拠点に文字文化を牽引してきた株式会社モリサワの協力により、「生きた建築ミュージアム 大阪セレクション」の文字は、株式会社モリサワが1955年に初めて開発した自社書体フォントを使用しています。

②生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014 の開催

‘生きた建築’を通して、いつもとは一味違った大阪を体感していただくため、大阪セレクション所有者や関係企業、大学等と連携して、建物の特別公開等を中心としたイベント「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2014」を開催します。

◇ 生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014 ～大阪の‘生きた建築’が扉を開く、特別な2日間～

[開催期間]

平成 26 年 11 月 1 日 (土)・2 日 (日)
(プレイベント 10 月 30 日 (木)・31 日 (金))

[主な内容]

大阪セレクションを中心とする 50 件以上の建築物等を対象に特別公開やツアー、セミナー等のスペシャルコンテンツを実施

※各コンテンツの詳細、参加申込方法等については
9 月下旬～10 月上旬頃より順次、大阪市ホームページ、
ツイッター ([@ikitakenchiku](#)) 等で公表予定。

[昨年度の実証実験の様子]



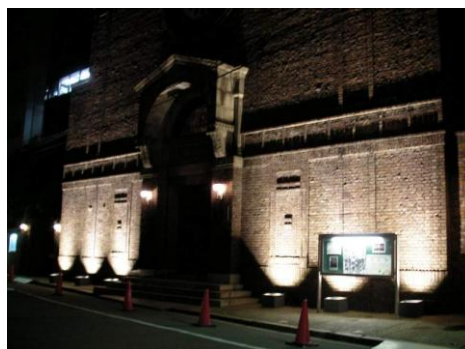
内部特別公開 (北野家住宅)



屋上レリーフ特別公開 (旧本町ビル)



子どもツアー (生駒ビル他)



ライトアップ (大阪教会)